学 習 指 導 案

茨城県立水戸第二高等学校

授業実施日	平成 21 年 10 月 29 日(木) 3時限目	教科	英語 I
クラス(人数)	1 年 7 組 (40 人)	指導者氏名	教諭　鳴海　朋
単元	Lesson 7　Lefties Have Rights! (Part 1)	教科書名	Prominence English I
		出版社	東京書籍

本時の目標	(1) 新出単語を正しく発音できる。(表現の能力) (2) 教師の説明や質問を通じて，歴代米大統領の共通点や左利きと脳の関係についての内容を理解きる。(理解の能力)
指導計画	1時限：Lesson 7 全体&文法事項解説 2時限：Part 1 (本時) 3時限：Part 1 & 2 4時限：Part 2 5時限：Part 3 6時限：Part 3 & 4 7時限：Part 4 8時限：Comprehension & Exercises
教材	PPT ファイル，CD，CD プレーヤー，単語カード，復習用音読プリント

学習の展開	55 分	学習内容・活動 [時間：分]	学習形態	指導上の留意点及び評価(◎は評価)
	挨拶	明るく挨拶し，クラスの雰囲気作りをする。 [2]	全体	・生徒の緊張をほぐす。
	導入	(1) Part 1 の内容を PPT を用いて簡単に紹介する。その際，重要な新出単語の一部については意味を確認する。 [8]	全体	・インタラクティブに行う。 ・新出単語については繰り返して練習させる。
	展開	(1) 新出単語の意味と発音を確認する。 [5] ① 発音と意味の確認 ② 英語をみて発音練習 ③ 日本語の意味をみて練習 ④ 列毎に練習（2列程度） (2) 本文のリスニングを行い，内容確認の質問をする。 [5] (3) 本文の解説をする。 [18] ・構文や文法の解説(関係代名詞, 不定詞, SVOC, 仮定法過去など) ・和訳の確認（簡単な文は教師が訳す） ・単語および熟語の確認 (4) 本文の音読をする。 [15] ① リピート練習 ② 生徒の個人読み（2回） ③ Read & Look up（1回）	全体 全体 全体 全体 個人	・生徒が発音に困難を感じる部分に留意し，できない場合は繰り返し練習させる。 ◎教師について，また単語カードを見て，正しく発音ができる。(表現の能力) 観察 ・質問が理解できない場合は，簡単な英語に直し，必要に応じ日本語で補助する。 ・一方的にならず，生徒を指名しながら進める。 ◎教師の質問や説明を通じて歴代米大統領の共通点や，左利きと脳の関係についての内容を理解することができる。(理解の能力) 観察 ・長い文はチャンク毎に区切る。 ・内容を考えながら読むように促す。 ・時間に応じて量を調整する。
	まとめ	音読プリント配布し，次回の内容を予告する。[2]	全体	

単元の目標	【関心・意欲・態度】本課の内容に関心を持ち，積極的に言語活動を行おうとしている。 【表現の能力】教師の質問に英語で答えることができる。 新出単語や本文を正しく発音できる。 【理解の能力】教師の説明や質問を通じて本課の内容を理解することができる。 【知識・理解】仮定法過去および関係副詞の形式と意味を理解している。